

研究に関するホームページ上の情報公開文書

藤田医科大学医学研究倫理審査委員会受付番号：

研究課題：急性膵炎の前向き多施設観察研究

研究責任者：藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科 講師 山本智支

急性膵炎は重症化すると生命にかかわることがある疾患です。そこで、当院では、急性膵炎の治療を受けられる患者さんの診療情報を用いた研究を多施設共同で行うことになりました。対象となる患者さんは、2017年1月1日から2026年12月31日に急性膵炎と診断された人です。調査内容は、血液検査データ、画像データで、電子カルテを閲覧させていただきます。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究の実施に際して、データ利用を拒否される場合には、速やかに研究対象から除外いたしますので、下記の連絡先までご連絡ください。

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、下記の担当研究者にお申し出下さい。

研究期間

研究期間は研究実施許可日から終了年月 2026年12月を予定しています。ただし、研究期間を超えて更なる追跡が必要と考えられる場合には、研究期間を延長することがあります。

外部への試料・情報の提供

研究に関するすべての記録・資料は対応表を作成する匿名化とし、個人名は一切、外部にでません。対象者に係わる個人情報を保護するために、患者識別については、各施設の診療科において独自にIDを作成し、その対応表は事務局では保有せず各診療科で保有し、患者情報の対応表を作成する匿名化を行います。Web登録で共同研究機関の事務局に提供された調査票の内容は事務局にとって個人情報に該当しなくなります。

研究への参加を中止する場合について

あなたが研究への参加を辞めたいと申し出た場合には中止します。それにより不利益が生じることはありません。

研究組織

【研究代表者】

慶應義塾大学医学部内科学 消化器内科 教授 金井隆典

【共同研究機関】

慶應義塾大学医学部附属病院、東海大学医学部附属病院、関西医科大学附属病院、自治医大さいたま医療センター、武蔵赤十字病院、三重大学附属病院、産業医科大学附属病院、長崎大学附属病院、兵庫県立医科大学大附属病院、名古屋大学医学部附属病院、大阪府済生会千里病院、大阪市立大学救命救急センター、駿河台日本大学病院 救急科/救命救急センター、千葉大学医学部附属病院、信州大学医学部附属病院、大阪府済生会中津病院、京都府立医科大学附属病院、宮城厚生協会坂総合病院、神戸大学医学部附属病院、滋賀医科大学附属病院、昭和大学医学部附属病院、東京都立多摩総医療センター、広島市立広島市民病院、日本医科大学千葉北総病院、和歌山県立医科大学附属病院、国立病院機構東京医療センター、横浜市立市民病院、東京都済生会中央病院、札幌医科大学附属病院、東京医科大学附属病院、奈良県西和医療センター、飯塚病院

【問い合わせ先】

藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科

講師：山本智支（やまもとさとし）

TEL：052-323-5646 FAX：052-323-9886